プロジェクト企画書

1. プロジェクト名

社内ドキュメント・資産・人材管理ができる社内インフラシステム

2. 作成日

2024年10月16日

3. 作成者

キムユンギョン

4. 目標

4.1. 権限管理システム

役割ベースの権限設定 : 管理者、役員、部署管理者、部署社員に明確な役割(Role)を付与

管理者 - 全体管理

役員 - 全体管理

部署管理者 - 所属部署全体の管理

部署社員 - 所属部署の最低権限

4.2. マスター情報管理

権限マスター : すべての権限関連情報を統合管理し、権限の生成、修正、削除機能を提供

ユーザーマスター : 社内のすべてのユーザー情報を管理し、ユーザーごとの権限を設定

メニューマスター : システム内のすべてのメニューとそのメニューにアクセスできる権限を管理

会社情報マスター : 会社の基本情報(住所、代表者、部署情報など)を管理し、必要な場合は修正·アップデート可能

5. 期待効果

5.1. 統合的かつ体系的な情報管理

- 権限マスターを通じて権限生成、修正、削除が一元化され、すべての権限情報を1ヵ所で管理 することができる。  
 - ユーザーマスターは、社内のすべてのユーザーの情報を一元化して保存することができ、部署または職級に応じたアクセス権限を体系的に管理することができる。  
 - メニューマスターはシステム内のすべてのメニューとそれに伴うアクセス権限を管理してアクセス権限を明確に統制することができる。  
 - 会社情報マスターを通じて会社の基本情報および部署情報を効率的に管理することができ、情報の最新化を維持し、管理負担を減らすことができる。

5.2. 業務効率性の増大

- 各部署および使用者に必要な資源と情報を迅速に提供することで、業務速度を向上させること ができる。  
- 管理者がユーザの権限とアクセスを容易に管理し、不要な要求や権限調整作業が減少する。  
- 各部署の必要に応じて資源を適切に割り当てることができ、資源最適化が行われる。

6. 開発スケジュール

6.1. 開発段階

企画 : 一週間  
要件定義、方式設計 : 二週間  
基本設計 : 二週間  
画面、DB、バッチ設計 : 二週間  
詳細設計 : 一週間  
製造、テスト : 一か月

システム配布とトレーニング : 二週間

6.2. 開発人材

プロジェクトマネージャー : 1人

バックエンド開発者 : 2人

フロントエンド開発者 : 2人

データベース管理者 : 1 人

セキュリティの専門家 : 1人

7. 予算と費用

7.1. 予算項目

開発人材費用 : 約600万円

サーバー及びクラウド費用 : 約250万円

ソフトウェアライセンスおよびその他 : 約150万円

7.2. 総予算

計1000万円の予想